

平成20年度 学校評価アンケート

集計結果報告書

	ページ
1 調査の目的	1
2 調査方法	1
3 調査結果の集計に当たっての留意事項	1
4 自由記述意見の集約	2
5 全体集計結果	3
中学生徒	高校生徒
保護者	教員

平成21年3月
相愛高等学校・中学校

平成 21 年 2 月 16 日

各位

学校評価委員会

1 調査の目的

今年、相愛学園は 1888 年の創設以来 120 周年を迎えました。この間、大阪船場の地で女子教育について、大きな力と地位を築いてまいりましたが、昨今、学校教育とりわけ私学をめぐる情勢は大きな課題を抱えてきています。特に私学の女子校として、我が校が今後も世間の評価を得ながら存続する上で、外的には、以下のような課題があると認識しています。

昨今の少子化の中で、学齢期の子供が大きく減少している事。

経済不況が深刻さを増す中で、公立志向、共学校志向が増加している事。

少子化の中で、大学全入時代となり、併設の相愛大学の世間的評価が相対的に低下し、相愛大学に進

学できることが、一般的にメリットと見なされなくなった事が挙げられます。

このような状況の中、相愛学園として、年を追うごとに応募者数の減少が続き、学校経営にも大きな影響

が現れています。この現状を打破すべく、現在、学校生活や教育活動全般を見直す作業を進めています。

今般の学校評価を実施することにより、生徒並びに保護者の皆様の評価やご意見を把握し、その結果を分

析・点検・評価し、21 年度に向けての改善方策等を検討する資料として活用することを目的としました。

2 調査方法

(1) 調査対象者

本校の教職員、生徒、保護者

(2) 調査実施日

教職員 12 月 12 日(金)を初日として 12 月 20 日(土)まで実施した。

生徒 12 月 12 日(金)の終礼時に実施した。

保護者 12 月 12 日(金)に生徒を通じて配布し、12 月 20 日(土)までの間に生徒を通じて回収した。

(3) 回答者数

	全 数	回答者	回収率	記述回答者
中学生徒	1 9 0	1 8 6	9 8 %	7 0
高校生徒	4 4 0	4 0 7	9 3 %	1 1 6
保護者	6 1 1	4 2 1	6 9 %	1 5 1
教職員	5 0	3 6	7 2 %	2 0

生徒回答者数は当日欠席等を除いた。

(人数)

保護者数は世帯数とした。

(4) 調査方法

無記名の質問紙法の調査による。

(5) 調査の内容

現在の学校教育活動全般に対する評価や意識についての調査。

生徒：4 選択肢による、6 項目 3 6 の調査設問と自由記述

保護者：4 選択肢による、6 項目 3 6 の調査設問と自由記述

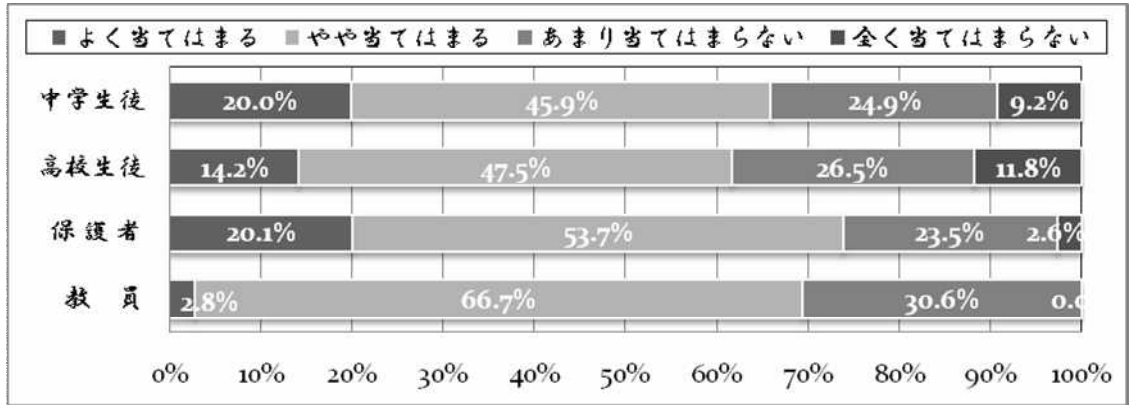
教職員：4 選択肢による、8 項目 5 2 の調査設問と自由記述

3 調査結果の集計に当たっての留意事項

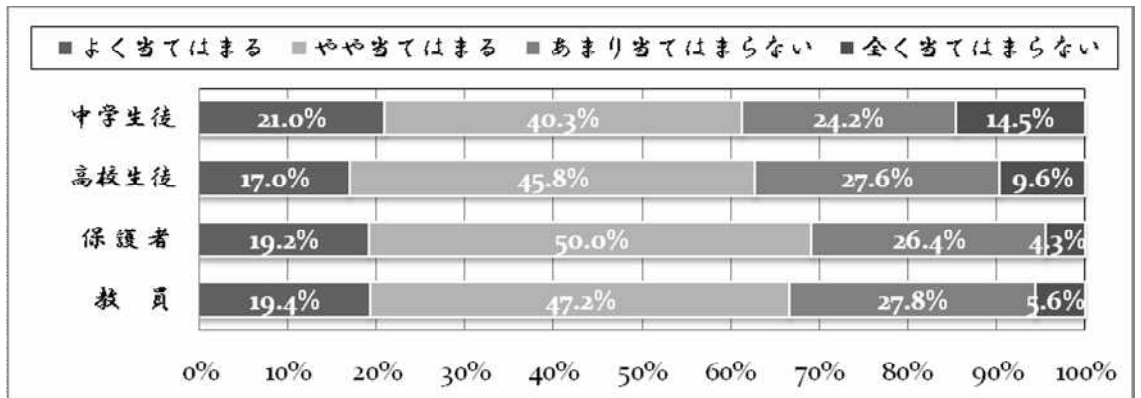
- (1) 各設問ごとに、4 選択肢としたのは、どちらでもない等の不確定な回答を排除し、+、- どちらの意向が強いかを、より鮮明にする狙いであります。(回答不能は無答として処理)
- (2) 選択肢による調査の学校集計に当たっては、「学校生活全般」「学習指導」「生徒指導」「進路指導」「行事」「その他」の 6 つの項目で調査し、項目ごとに帯グラフを百分率で表した。
- (3) 生徒、保護者、教職員の各グループの意識を比較検討するため、共通の項目で設問しています。
教職員については別に「学校運営」「教員研修・資質の向上の」項目を設けて設問したが、今回は掲載していません。
- (4) 自由記述に示された意見については、ご意見としては学校として重く受け止めていますが、整理・集約したものを掲載し、21 年度の学校教育活動に反映させていただくことをご理解ください。
- (5) 本報告書は集計結果のみで構成し、分析・考察等の詳細は以下に記述した内容以上は、掲載しておりません。これも 21 年度の学校教育活動に反映させていただくことをご理解ください。

(1) 学校生活全般

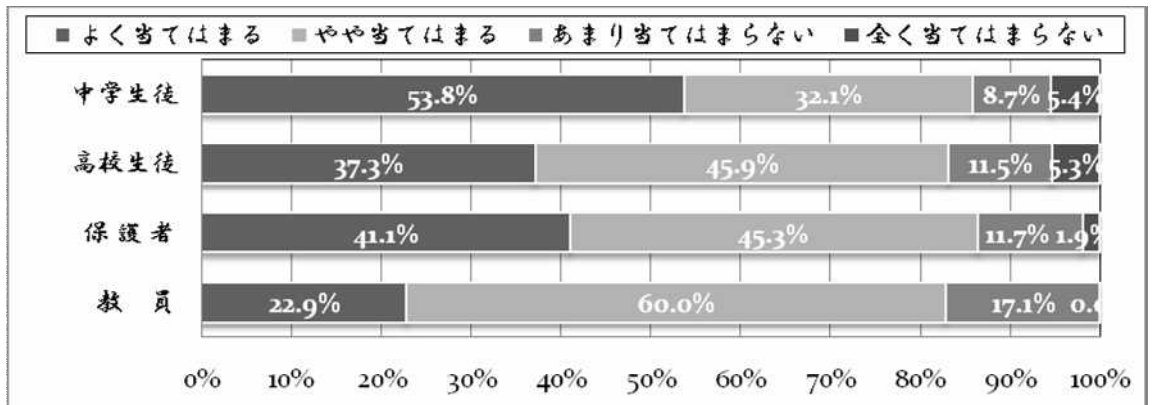
1. 本校の教育環境は充実している。



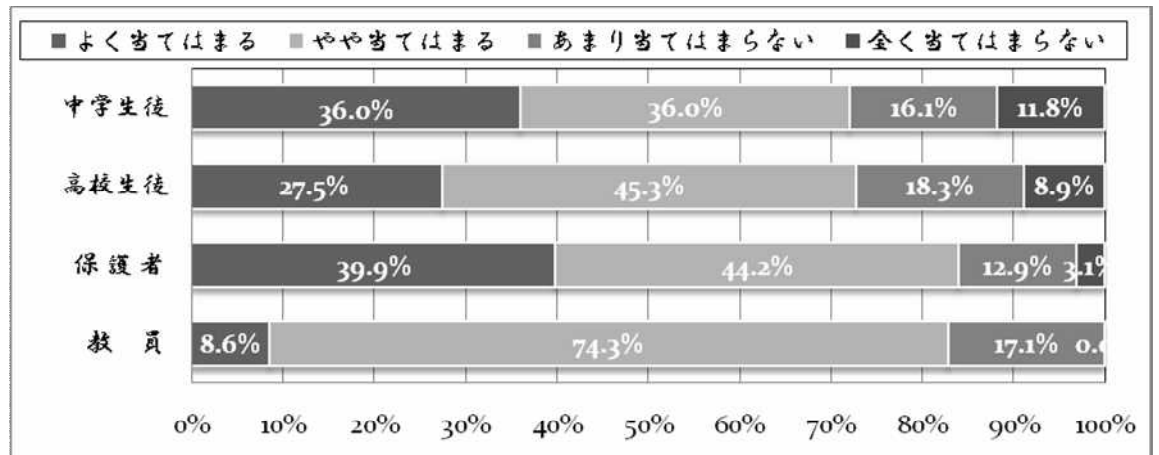
2. 本校の教員は教育熱心である。



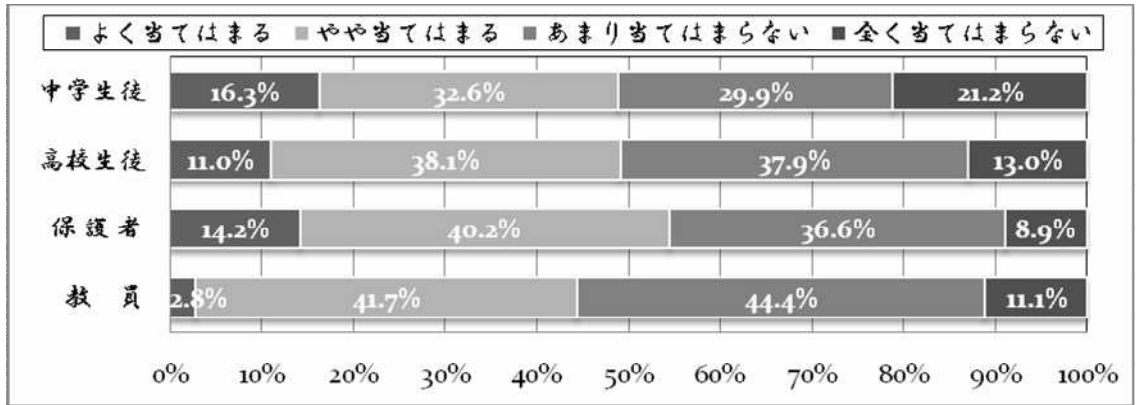
3. 生徒は明るく楽しい学校生活を送っている。



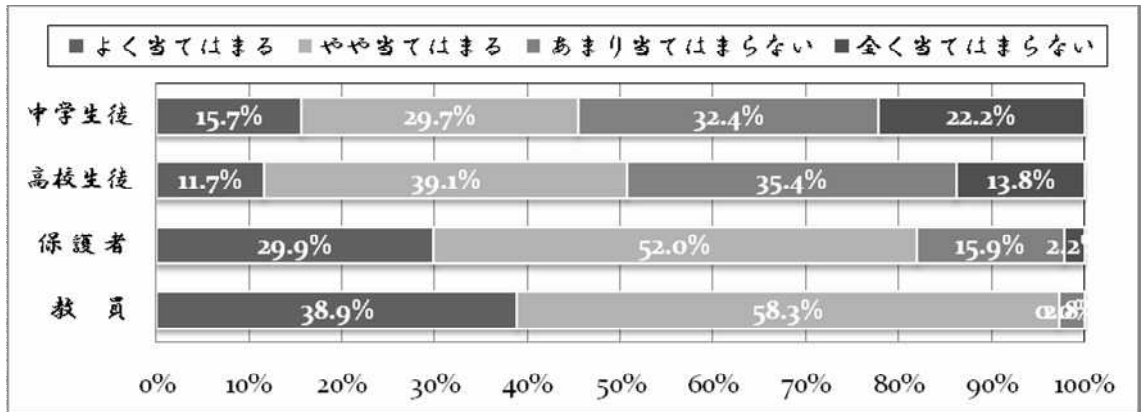
4. 相愛学園に入学させてよかった。



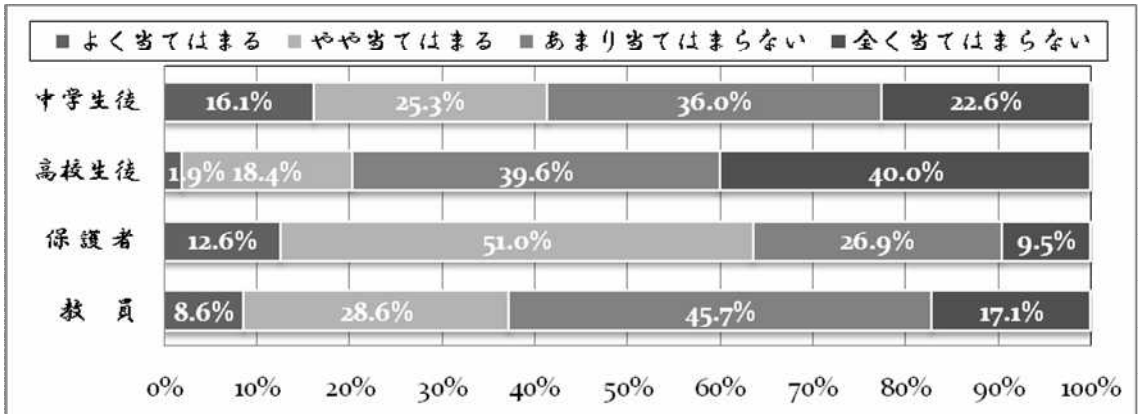
5. 相愛学園は外部からの評価が高い。



6. 朝夕の礼拝を含めて、宗教的行事は学校生活にうるおいを与えている。

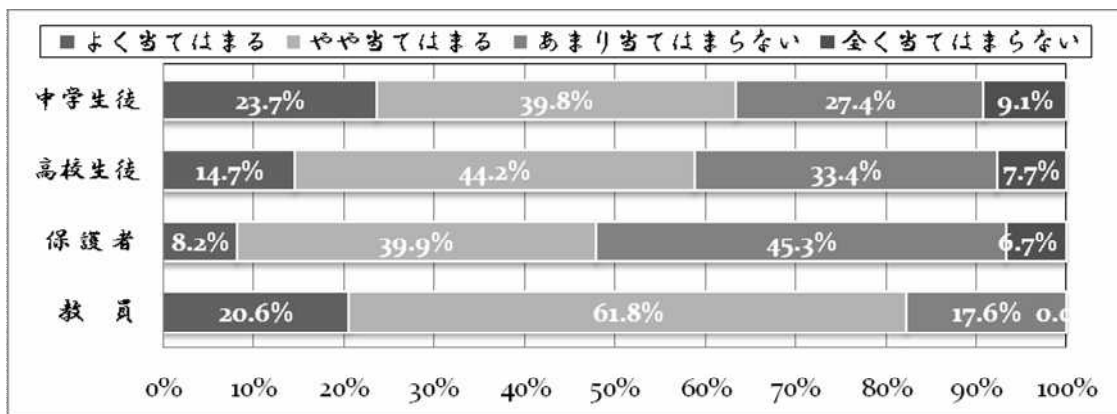


7. 学校長先生の話は興味深く分かりやすい。

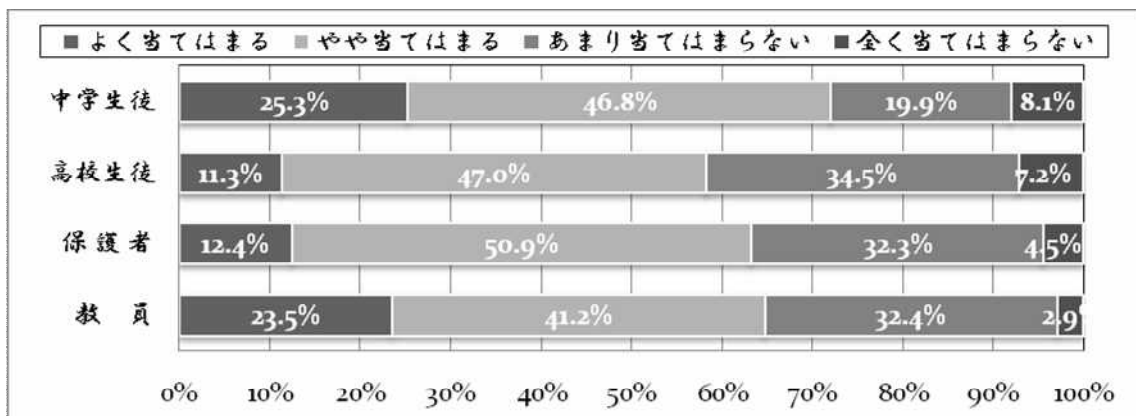


(2) 学習指導

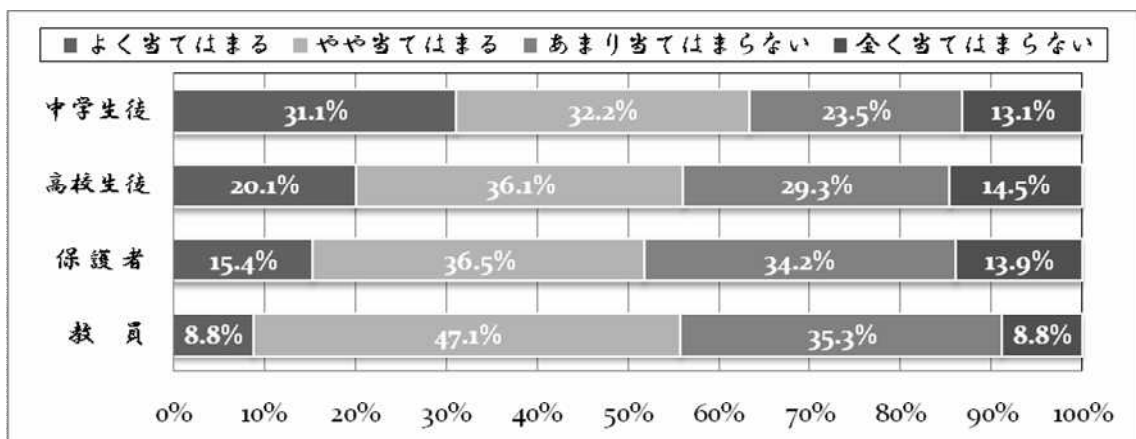
1. 分かりやすい授業をするため、さまざまな工夫をしている。



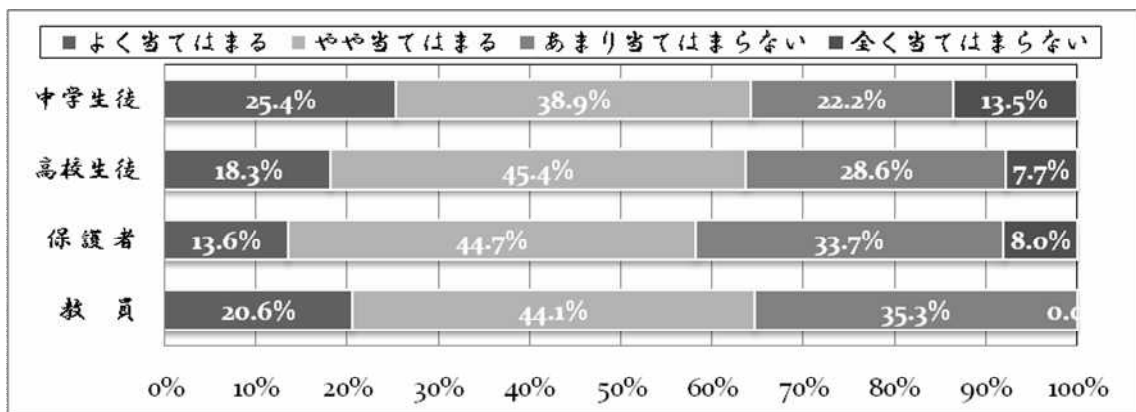
2. 各授業は基礎基本を確実に身につけるものになっている。



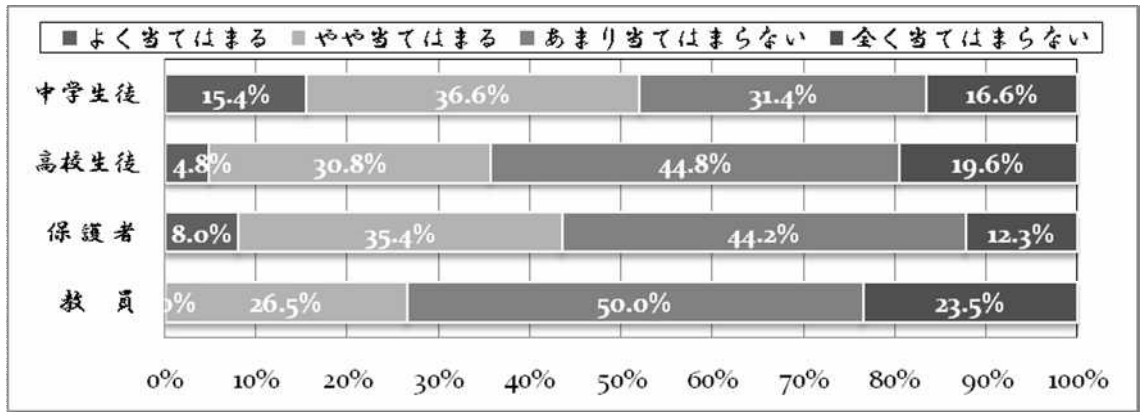
3. 教員は学力を高めるため、放課後や長期休業中の補充や補習活動を十分行っている。



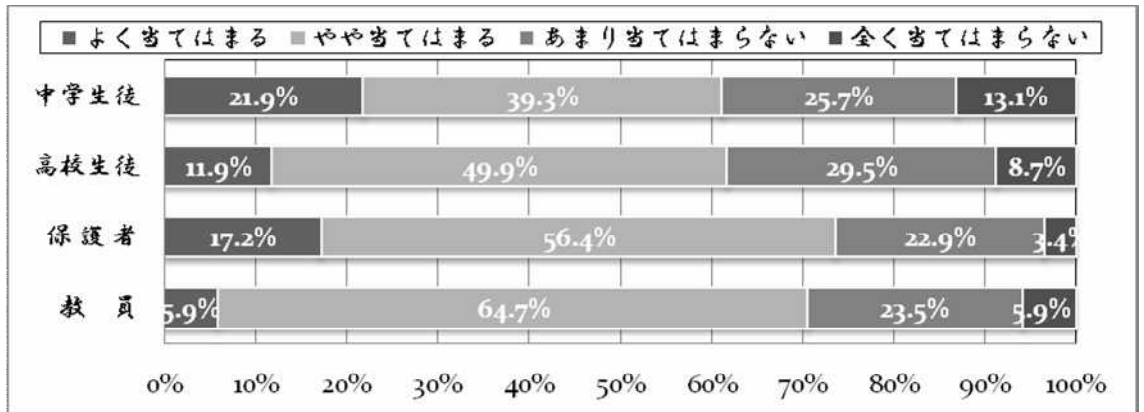
4. 教員は生徒に質問や発表の機会を十分与えている。



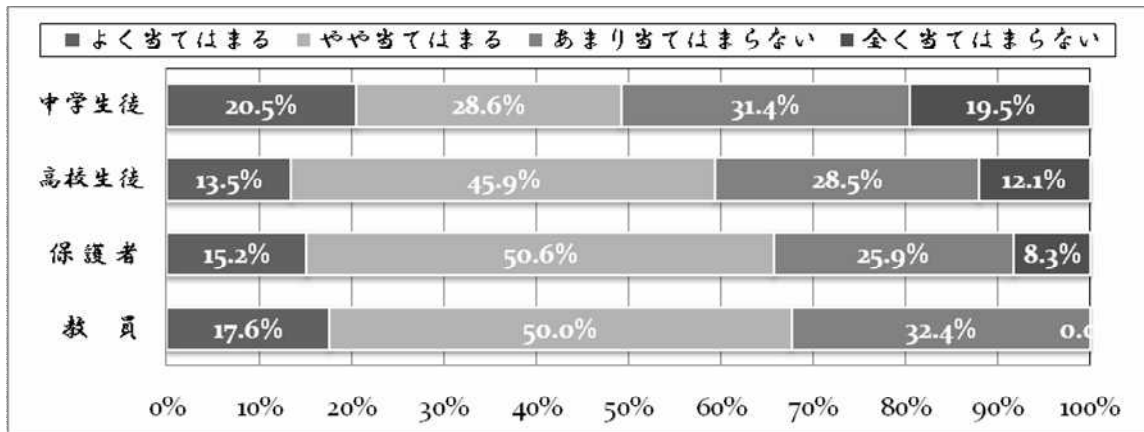
5. 資格取得指導が充実している。



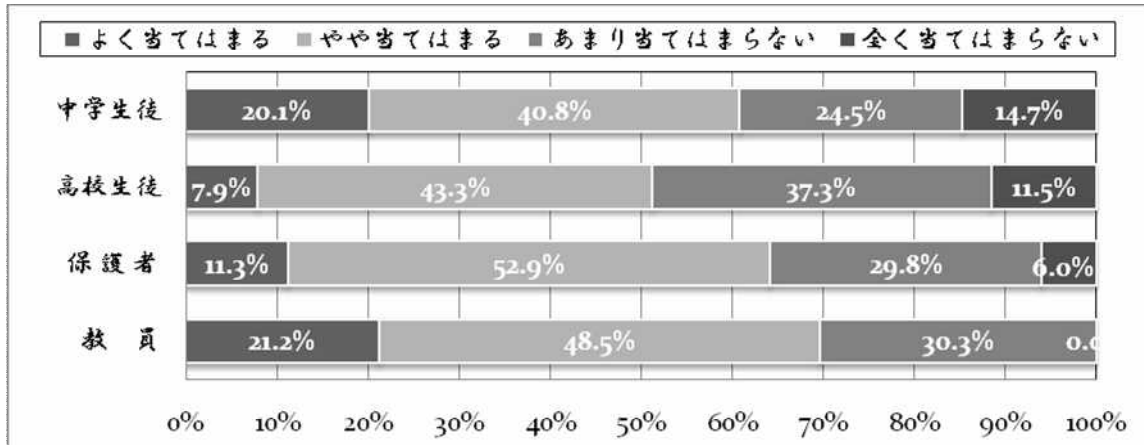
6. 学習に必要な施設・設備教材が充実している。



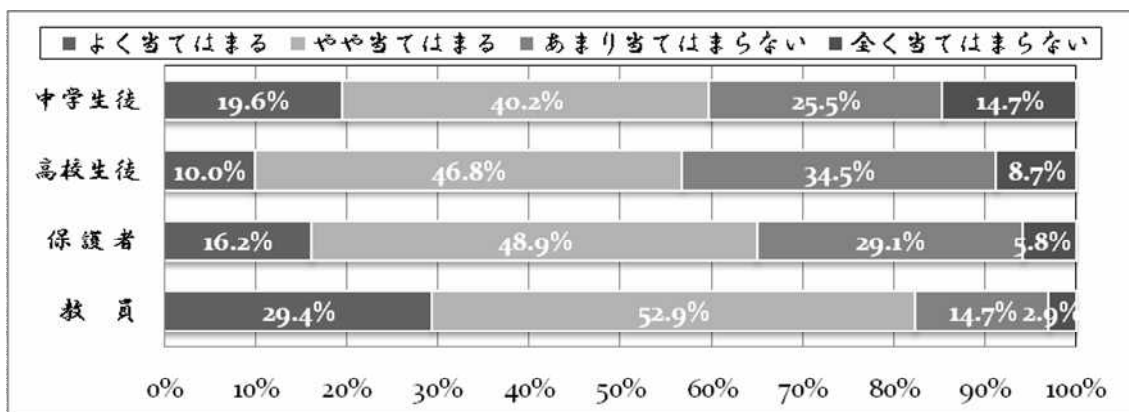
7. 落ち着いて授業ができる雰囲気は保たれている。



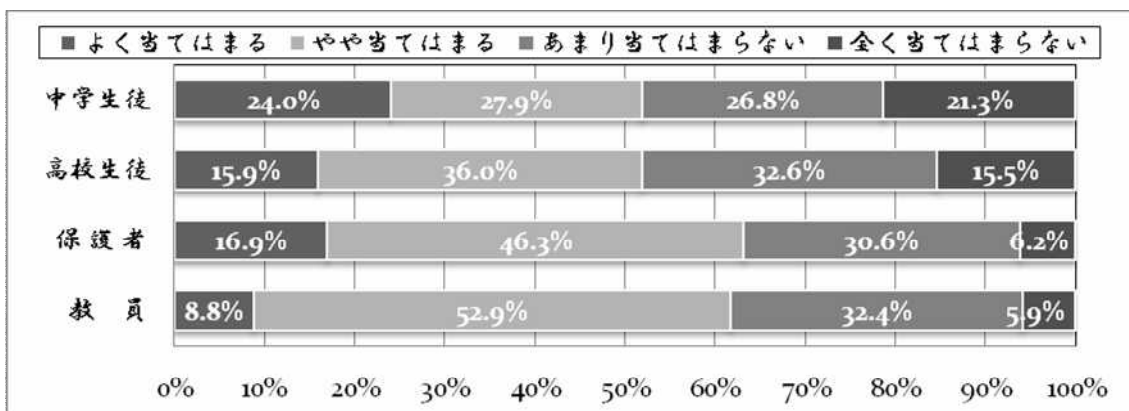
8. 授業の進み具合は適切である。



9. テストだけでなく、生徒の努力や授業に取り組む姿勢など、いろいろな側面から学習の評価は行われている。

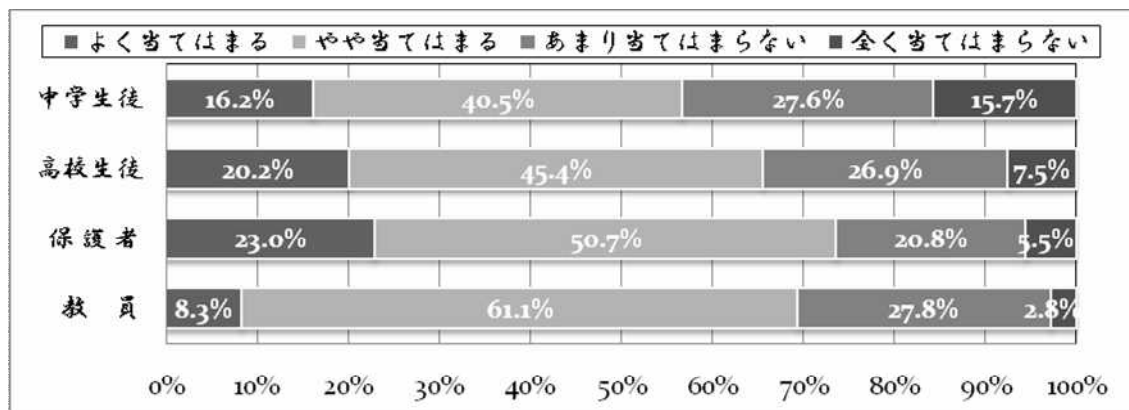


10. 図書館の利用促進など、読書指導に取り組んでいる。

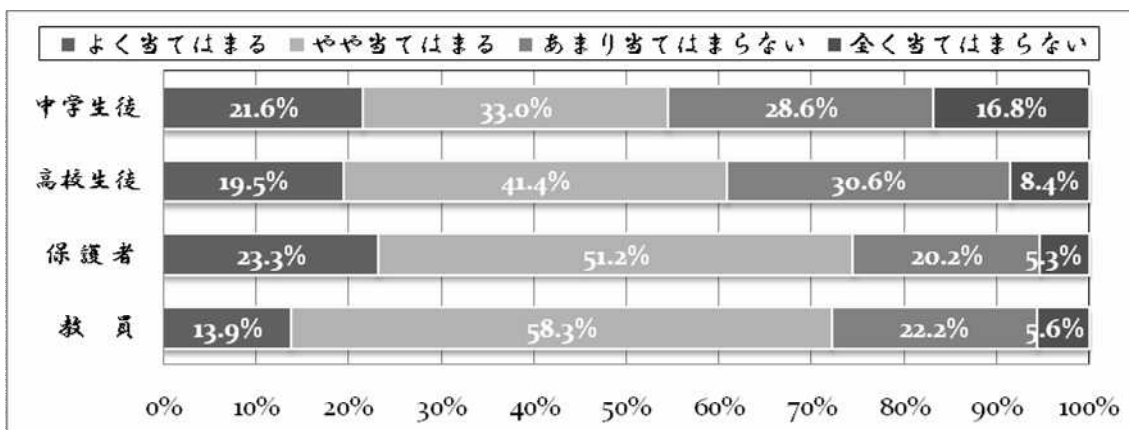


(3) 生徒指導

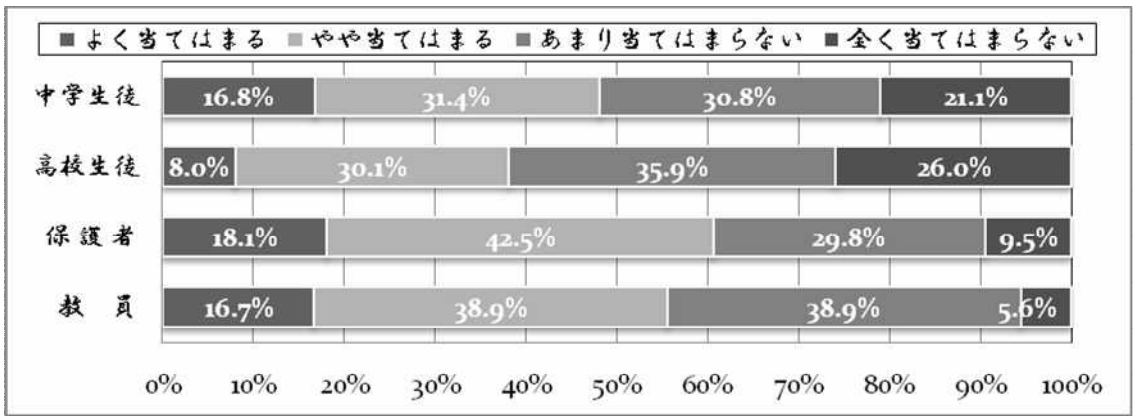
1. 生徒は校則をよく守り、規則正しい生活をしている。



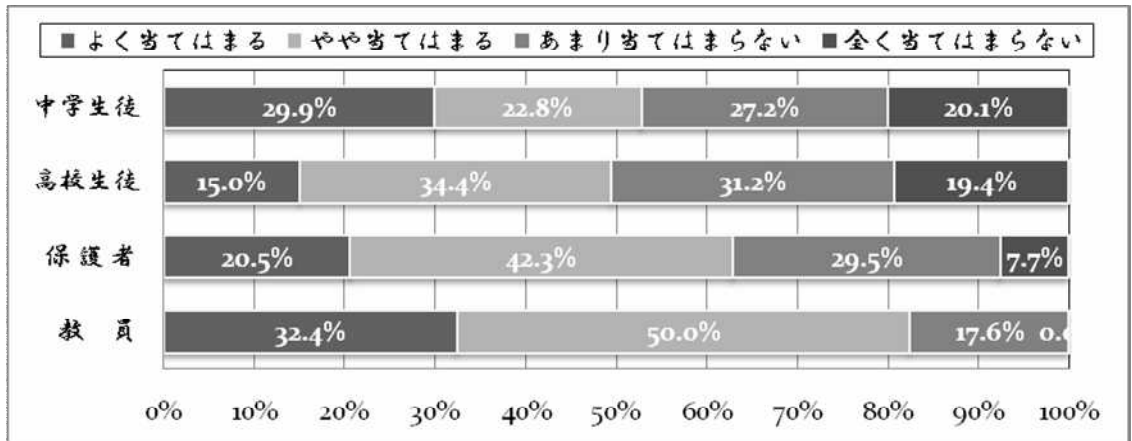
2. 生活全般に渡って生活指導が行き届いている。



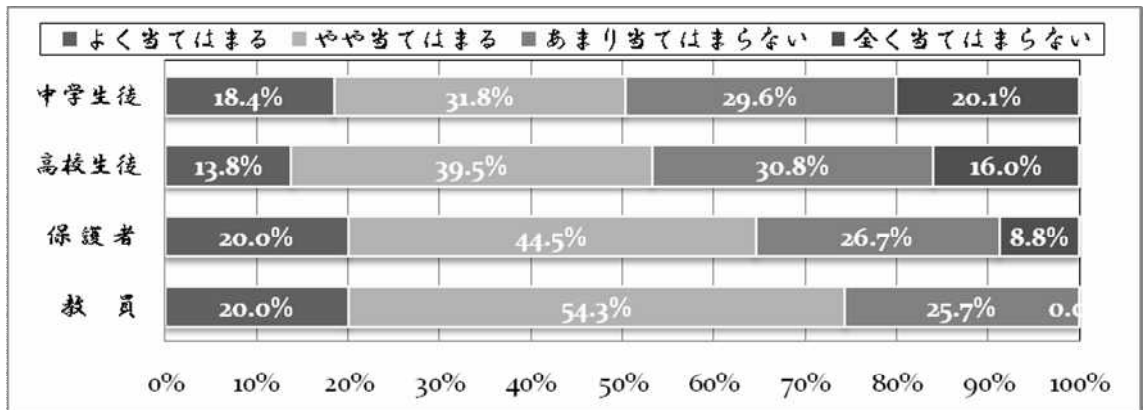
3. 本校教職員は、生徒をよく理解し、対応している。



4. 悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる。



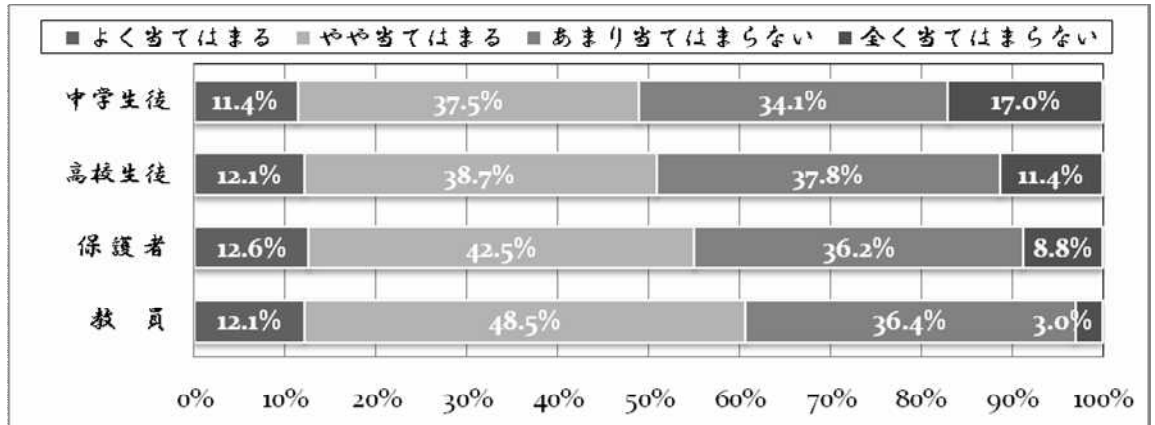
5. 生徒指導において、家庭との連携ができています。



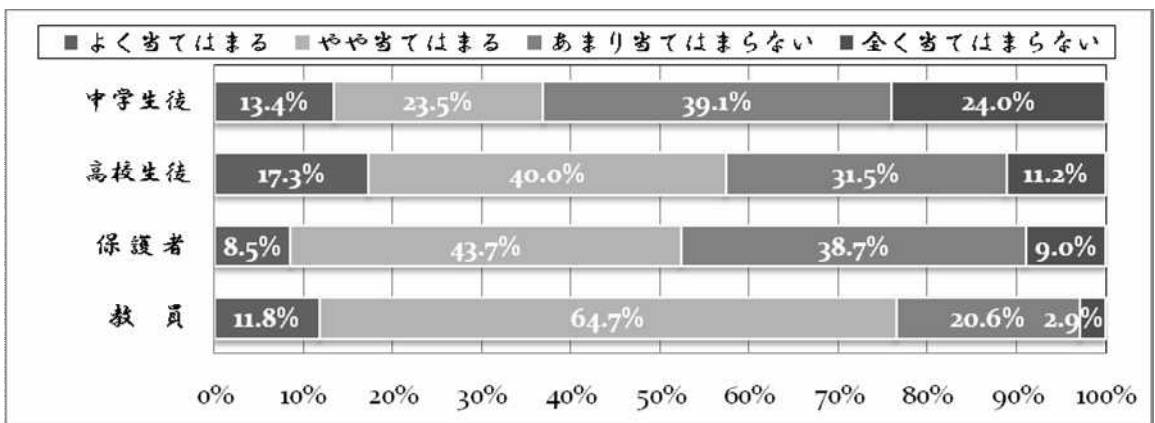
(4)進路指導

1.進路指導

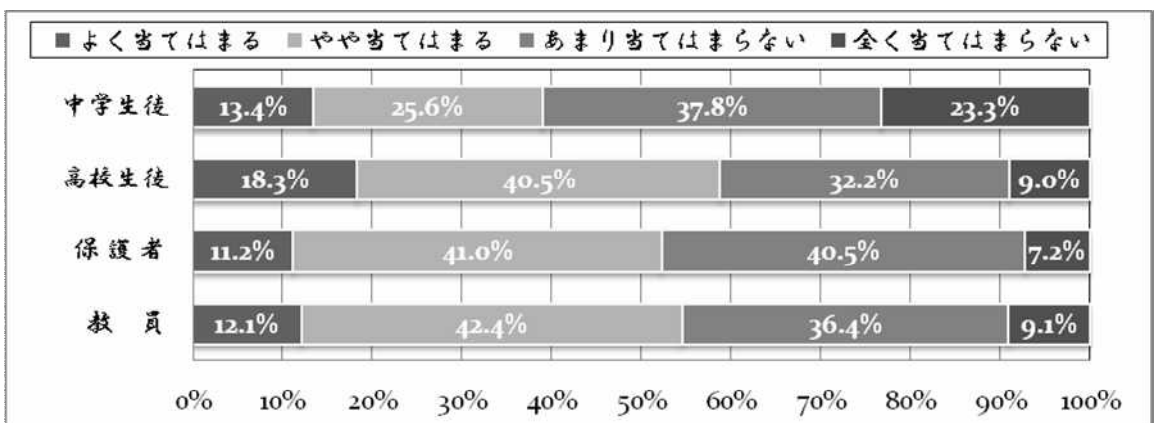
の計画や内容が
分かりやすく示
されている。



2.生徒が将来の職業や生き方を考えるような機会を設けている。

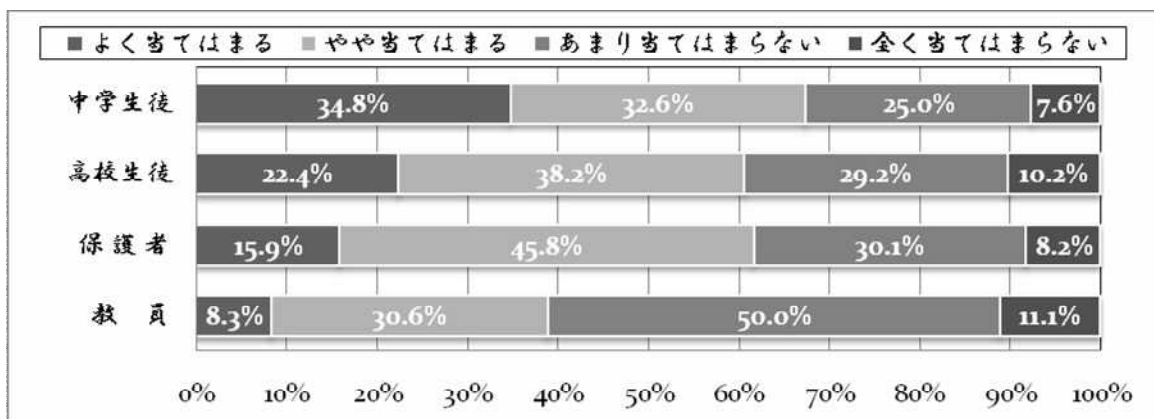


3.進路情報は積極的に提供されている。

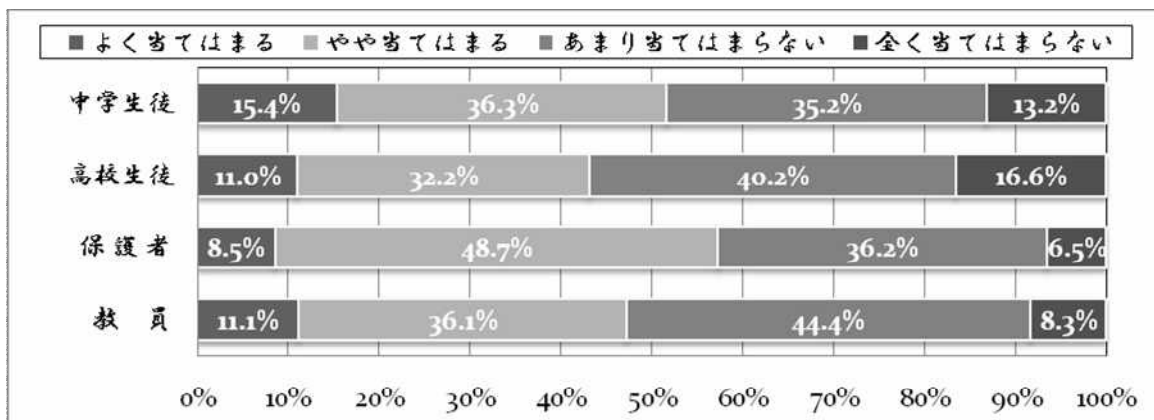


4.教師は希望する進路に進学できる力を身につけてくれる。

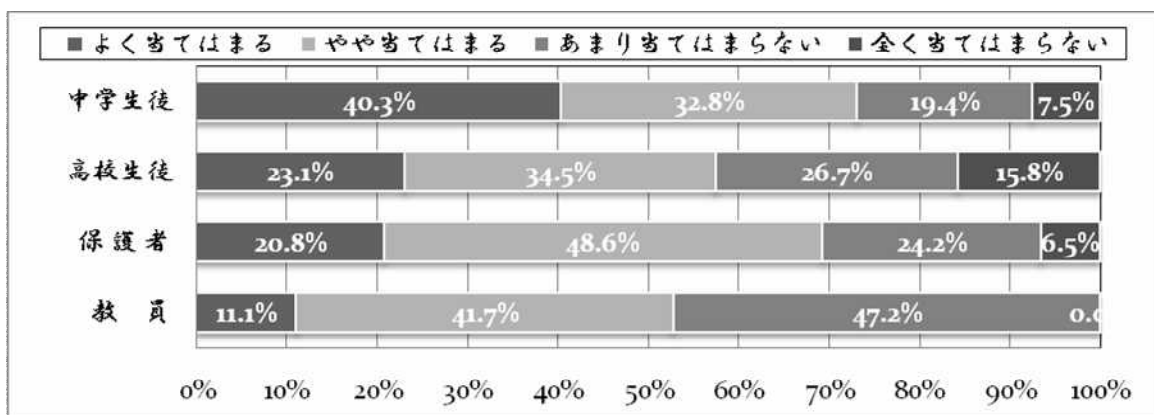
(5)行事・特別活動



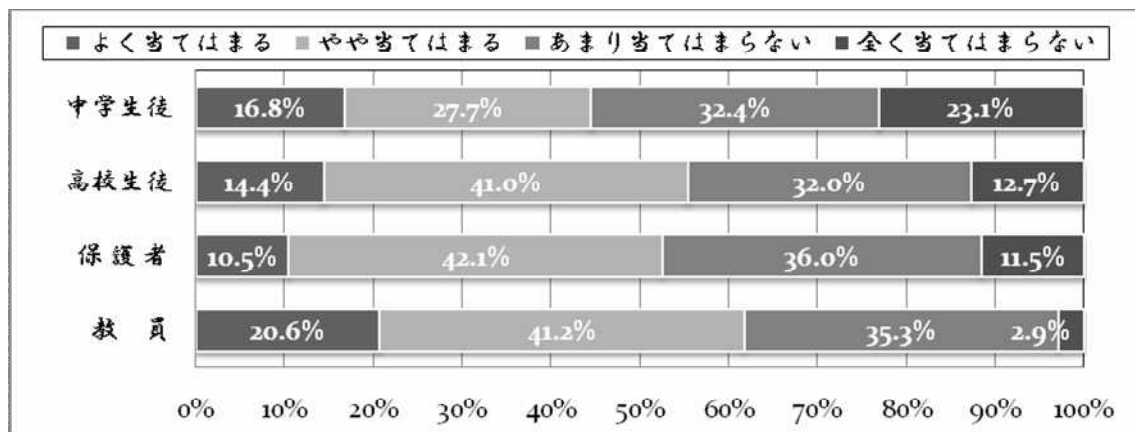
1. 部活動が活発な学校である。



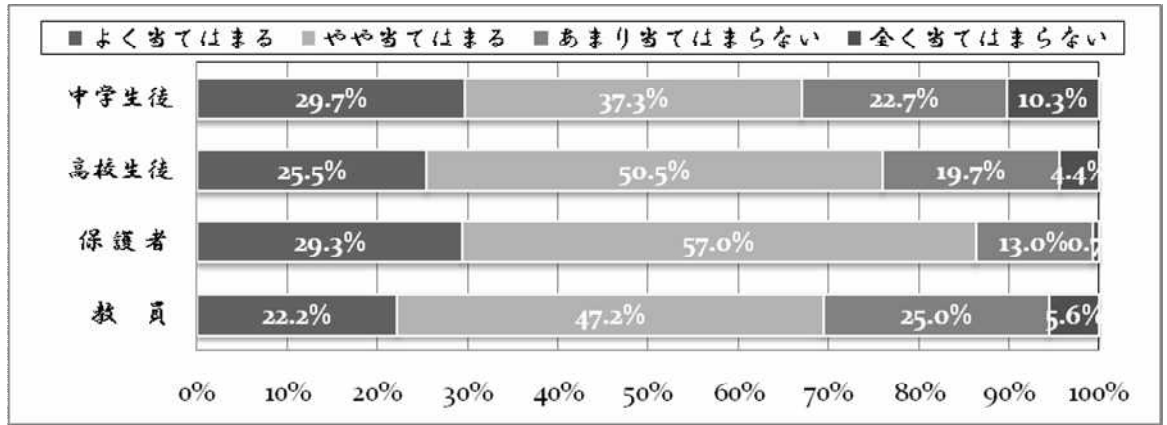
2. 生徒会活動は活発である。



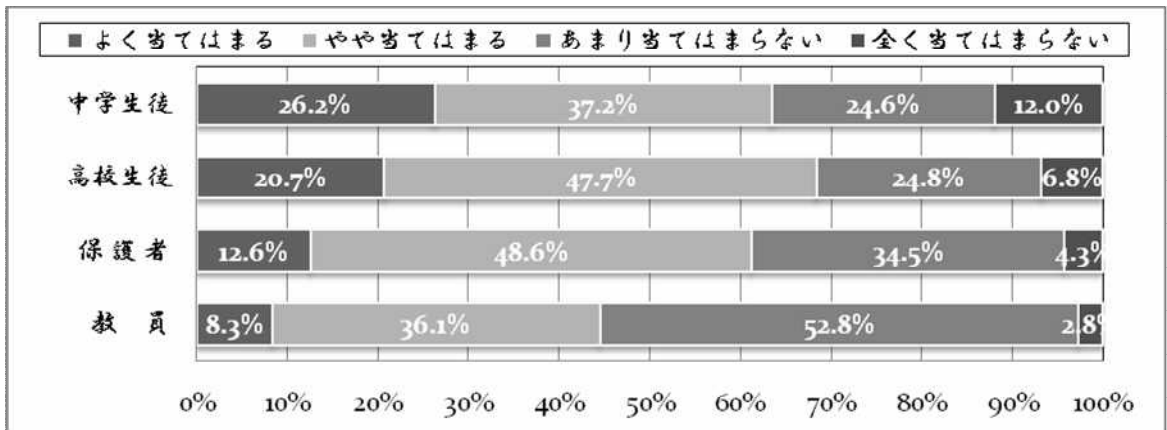
3. 体育祭・文化祭、宿泊行事などの学校行事は活発である。



4. 適切な学校行事が運営されている。

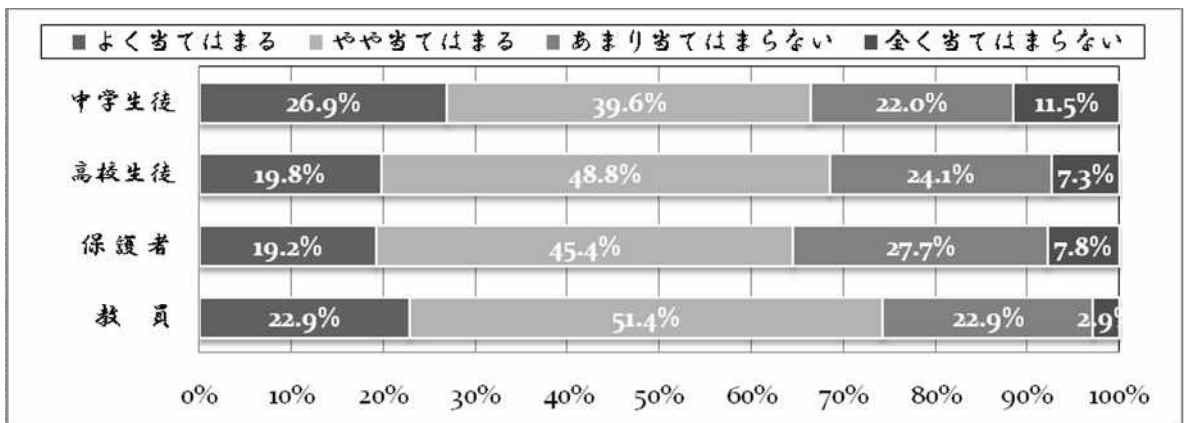


5. 清掃活動はしっかり行われている。



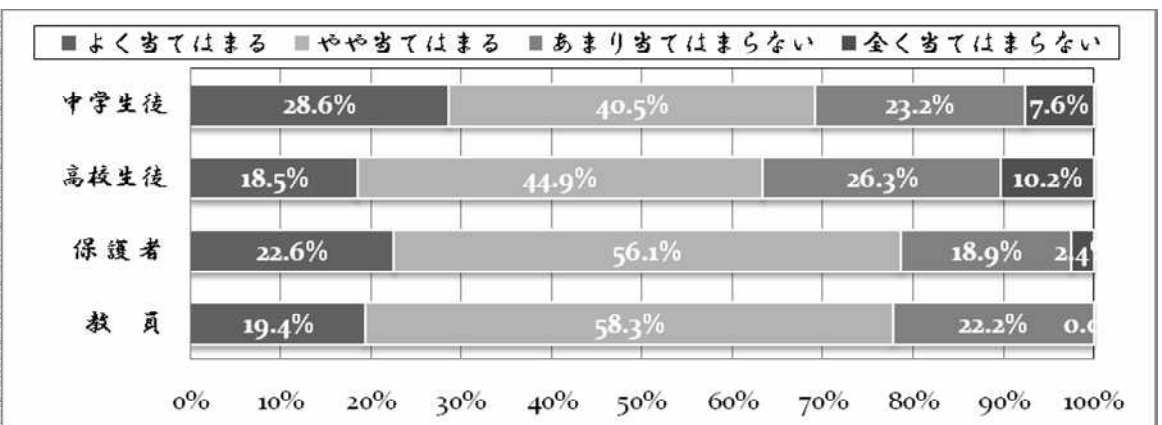
6. ボランティア活動は活発である。

ティア活動は活発である。

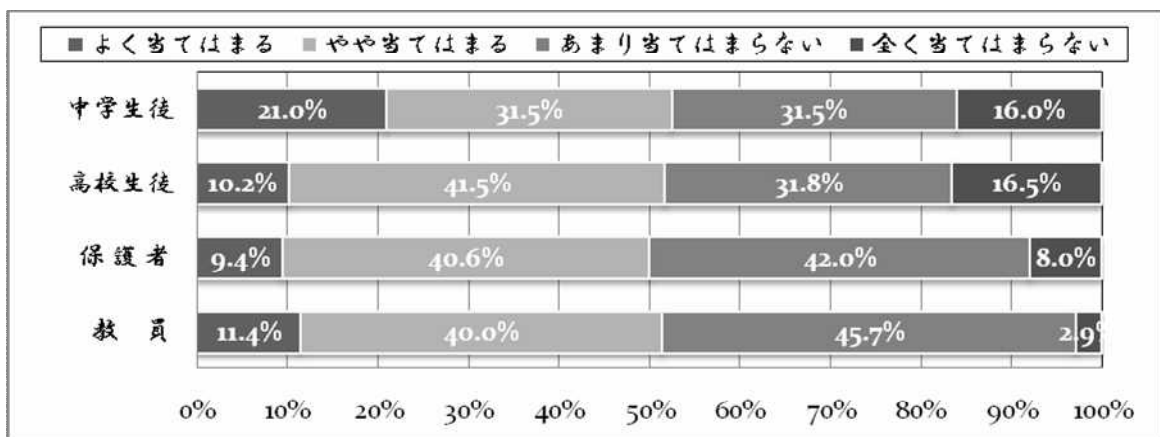


(6)その他

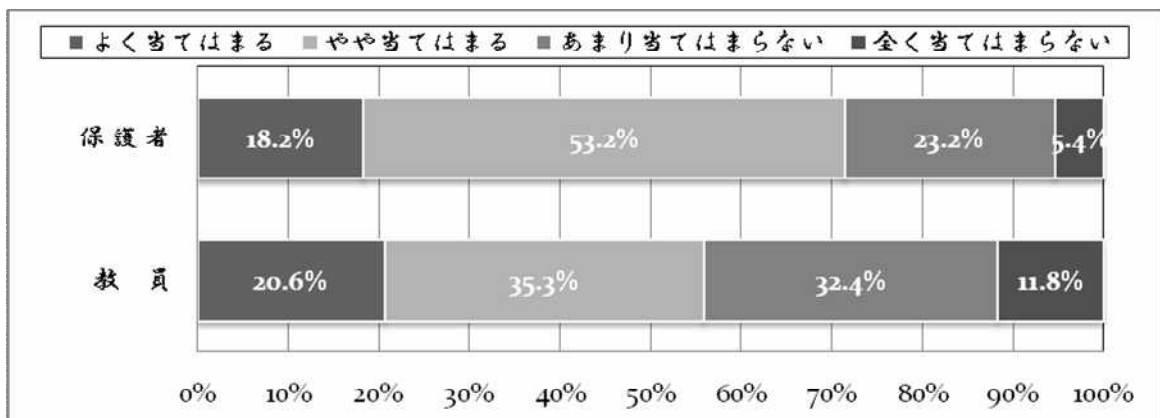
1. 学校の必要な情報を保護者に発信している。



2. 本校の教職員は生徒の健康管理に気を配っている。



3. 地震や火災、その他の学校安全上の対応の仕方について、具体的に知らされている。



4. 育友会は有効に運用されている。

